

# 由木西小だより

No.10 八王子市立由木西小学校

平成28年 11月17日 発行 学校運営協議会 会長 高麗茂樹 校長 那須郁夫

地域運営学校  
全人教育の実現をめざして

事務局 八王子市立由木西小学校  
所在地 八王子市上柚木538-1  
電話 042-676-8028  
http://hachioji-school.ed.jp/yugne/

由木西小ワンダーランドは花も果実もいっぱいです。秋花の香りが漂い、クリ、アケビ、キウイが実り終え、稲刈りが済んで柿が色づきました。前庭花壇に児童がガーデニングラバーズの支援で花の苗を植えました。来春が楽しみです。田んぼ脇の枯草の下でフキノトウの芽もひっそりと息づきワンダーランドの春を待っています。

## 緑の少年団

「緑の少年団」が活動を始めました。シイタケ栽培作業とそのシイタケを地域の方々に提供する活動などです。10月11日(火)放課後、高麗茂樹会長と那須郁夫校長の指導で最初の活動が行われました。3月に植菌し、学校林脇の土手に伏せてあったシイタケの丸太の泥を落として新保管場所に運び、並べて立てました。10人の少年団員の共同作業はすばらしく、あっという間に完了しました！1週間後、芽が出始めました。緑の少年団が収穫したシイタケを職員玄関フロアでお分けします。

## 学校林自然観察会

11月26日(土)

竹処理・炭焼き 8時30分～10時  
生き物観察会 10時～11時30分

## 展覧会 大盛況!

展覧会が終わりました。子どもたちの個性あふれる学習成果の輝きに添えて、保護者、教職員、地域の方々の作品も光りました。出品のご協力ありがとうございました。

## 由木西のこころ

由木西小の現校舎ができた(昭51)ころ、敷地内に大栗山フィールドアスレチック、ウサギ小屋、竪穴式住居、埴輪・岩石園、水車小屋、焼き物小屋など歴史・文化・自然体験施設が次々に造られました。地元の学校林整備奉仕会による学校林整備も行われました。

その後休眠状態だった学校林は那須校長きもいりのグリーンファミリーズ(代表 青木利勝委員)等児童・保護者・教職員、地域の方々の支援により竹林保全・整備、植栽美化、シイタケ栽培、炭焼きなど自然体験の場に生まれ変わり、いまや全人教育のワンダーランドです。(参考)「由木西小百四十年史」2015

## グリーンファミリーズの補助 凧づくり

10月29日(土)、遠藤 正先生(元本校教諭)の指導により学校林の竹で凧を作って飛ばす活動がありました(36名)。

六角形に切ったビニールに好きな絵を描き、竹ひごを縦平行に2本貼り、左右両端を結んだ糸の中間に長い糸をつけて出来上がりです。子どもも保護者も地域の方も興味津津で目が輝き、とても楽しそうでした。

自作凧を校庭で飛ばしました。微風で緩やかに飛ぶ凧に感嘆の声が響きました。



## グランドゴルフ

11月2日(水)、放課後子ども教室でグランドゴルフ大会が行われました(32名)。学校・学運協、PTA・放課後子ども教室の共催です。高麗庫夫委員と地域の方々、放課後子ども教室橋本会長と支援の方々による愛情あふれる指導に子どもたちは大歓声を上げていました。今後も学校と地域の協働で子どもの居場所作りの進展が期待されます。

## 学校運営協議会(学運協)

例会 毎月第2木曜日 19時-21時  
構成 委員10名 事務局 4名  
場所 由木西小学校図書室

## 就学時健診

11月24日(木)

受付 13:55～14:05

来年度由木西小学校へ入学を希望するお子様の就学時健診があります。

豊かな自然体験に根ざし、全人教育の実現をめざすワンダーランドへ是非どうぞ!

## 地域交流の見学

先月(10/15)、地域交流の一環として学運協委員と教職員が鎌水の多摩美術大学、ハイパーレスキューセンター、小泉家屋敷を見学しました。

ハイパーレスキューは震災、大規模危険物災害、NBC(核物質、細菌・ウイルス、化学物質)災害等に備える巨大消防防災拠点です。救助活動訓練を見ました。毒ガス貯蔵庫事故の処理、倒木で潰された自動車と運転者の救出を同時に行う高度な実技訓練に感嘆の連続でした。

多摩美大では図書館見学と学食で学運協交流会をし、小泉家屋敷では鎌水文化に浸りました。

今回は鎌水町会長の木下充生委員の計らいで実施しました。

## 鎌水の文化祭

期日 11月26日(土)-27日(日)  
場所 鎌水公会堂